厚狭高定時制通信

第３号・令和２年12月２４日
山口県立厚狭高等学校定時制

令和２年は全国で感染症対策にゆれる例年にない年になりました。本校でも感染防止に細心の注意を払いながら、工夫をして学習や学校行事を進めてきました。新しい生活様式も少しずつ身に付き始め、日頃の学校生活が戻りつつあります。本年を振り返り、明るい令和３年を誓って２学期の終業式を迎えました。

定時制・通信制体育大会山口県大会 ― 3選手が2回戦進出の健闘 ―

県内の定時制課程、通信制課程で学ぶ高校生の体育大会が10月10日（土）に山口市で行われました。本校からは、バドミントンの部と卓球の部に参加しました。生徒たちは大会前の１週間、毎日体育館に残って練習に取り組みました。

←バドミントン

毎日の練習 卓球→

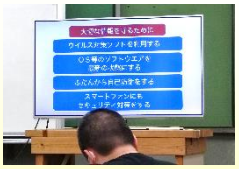
←試合前の緊張

→ゲームを決めるスマッシュ！

バドミントンは山口中央高校（女子）と西京高校（男子）で、卓球は山口高校で試合が行われ、バドミントン女子１名と男子２名がみごと一回戦を突破。経験者との実力差がある中での大健闘でした。２回戦の惜敗を受け、「来年こそは」と悔しさをにじませるとともに、「頑張ってよかった」と、練習の成果をたたえ合って会場を後にしました。

↓試合が終わって

情報モラル教室



本校の情報主任が「ネット被害と情報セキュリティ」をテーマに実施しました。映像で被害事例を視聴したあと、ネットの使い方について考えました。何気ないアクセスの先に大きな危険が潜んでいる場合があることを理解する1時間になりました。

交通安全教室　もし、車で事故を起こしたら…

今年度は、アイルモータースクール下関から2名の指導員をお迎えし、車両運転に伴う危険を中心に講義をしていただきました。お二人の実体験に基づくお話で、一つひとつの言葉が心に響きました。自転車に加え、バイクや原付で通学していたり、免許取得に取り組んでいたりする生徒も在籍していて、法令を守り安全確認を怠らない大切さを改めて理解する教室になりました。

資格取得に向けてチャレンジ

本校ではすべての生徒が一つでも多くのビジネス資格を取得することを、大きな目標に取り組んでいます。今年度は臨時休業等で１学期は取り組めませんでしたが、2学期には各生徒が目標を定めて、検定試験に挑戦をしています。これまでの成果は右の通りです。

【全商珠算・電卓実務検定】
※普通計算・ビジネス計算の2部門があり、両部門合格で各級取得になります。

２級取得	２人
普通計算部門合格	１人
３級取得	３人

【全商ビジネス文書実務検定】
※ビジネス文書・速度の2部門があり、両部門合格で各級取得になります。

２級取得	１人
文書部門合格	１人
３級取得	３人

【全商情報処理検定】

３級取得	２人

体験して学びを深める

2学期は化学実験（理科）、調理実習（家庭科）、器楽演奏（音楽）など、体験的な学びを取り入れた授業も多く、実際に体感しながら理解を深める場面も多く見られました。今後も工夫した授業づくりに取り組みます。

←パスタ調理実習
アンモニアの実験↑